

建設

七月號

第四卷

第七號

通卷第26號



柳河ノ水害ニヨリ埋没セル廟（新民附近）

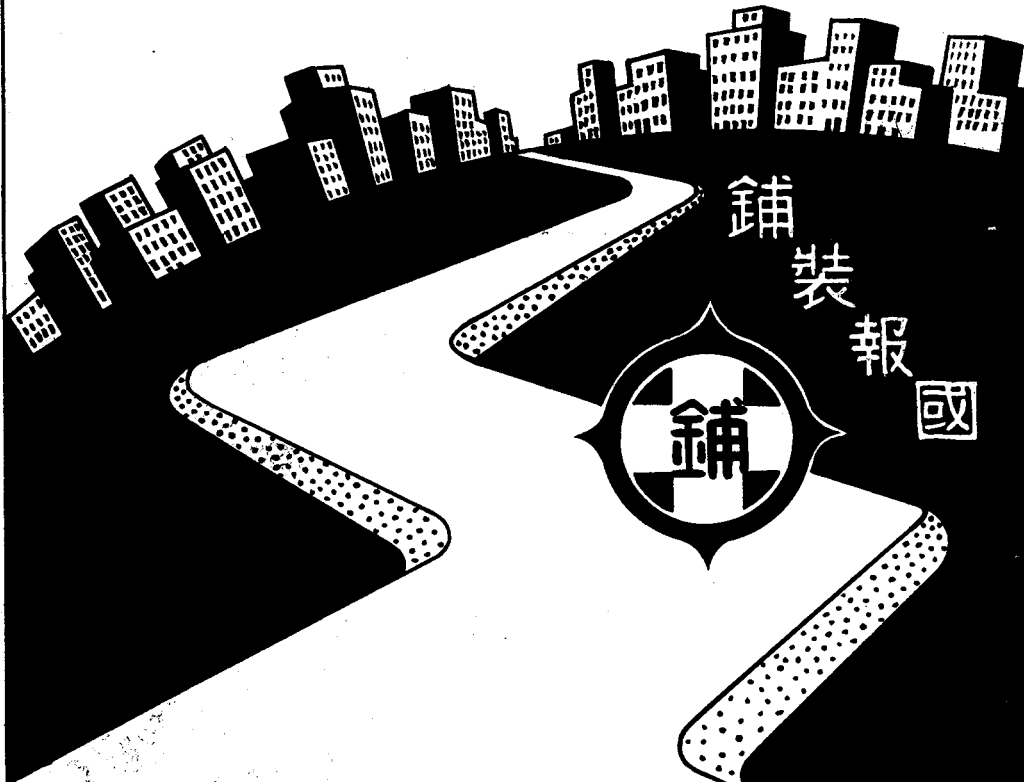
滿洲土木研究會

特許ワーレナイトビチュリシツク舗裝

特許ベノリシツク舗裝

特許マカダミツクス舗裝

アスファルト其他各種舗裝並ニ一般土木建築



本社 東京・丸ノ内

日本舗道株式會社

出張所 新京曙町三ノ二二・電話3-4766

各地出張所

東京。横濱。名古屋。京都。大阪。福岡。臺北。札幌。京城

建 設

七 月 號

第 4 卷 第 7 號

通 卷 第 26 號

康 德 6 年 7 月 1 日 發 行

目 次

◇ 表紙 柳河の水害により理設せる廟

◇ 口 繪

會 長 就 任 の 辭	1
伊太利の道路建設並エチオピアに於ける道路建設	藤 井 眞 透 3
南滿運河と産業開始	米 田 正 文 11
本溪大橋工事概要	向 井 西 松 15 平 岡 正 治
奉天省道路維持に就て	奉天省土木廳 19
會 報	31
編 輯 後 記	35
附 錄	土木建築材料單價勞銀表
◆ 廣 告	

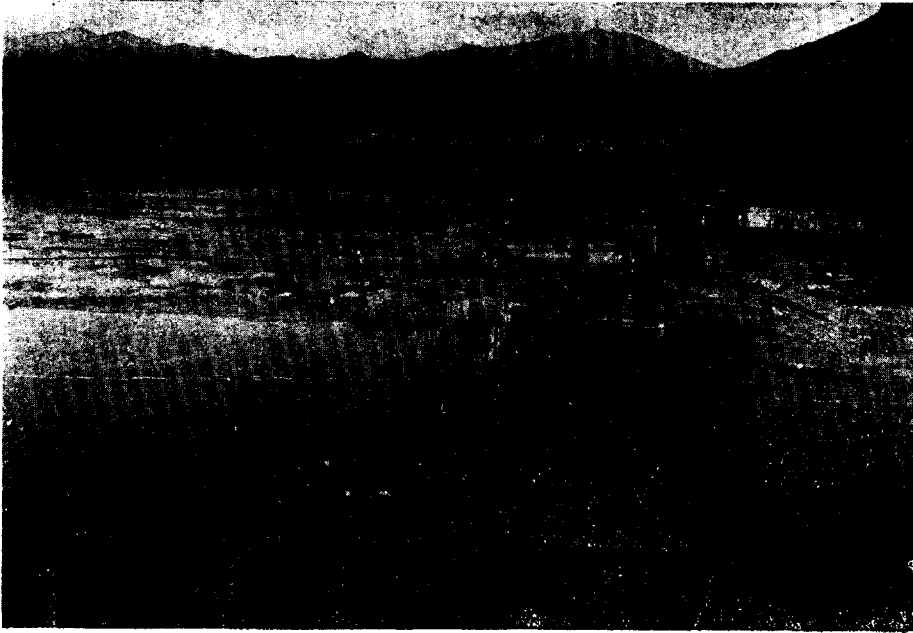
滿 洲 土 木 研 究 會

滿洲土木研究會役員

顧問	直木倫太郎	原口忠次郎			
會長	坂田昌亮				
理事	大石義郎	空閑德平	近藤謙三郎	近藤安吉	重住文男
	鈴木兵一郎	中島時雄	永田年	沼田征矢雄	藤原健二
	本間德雄	町田義知	武藤吉治	吉村富之助	
常任幹事	米田正文				
幹事	伊藤貞三	井澤豐通	伊藤茂利三	内田弘四	浮洲實
(新 京)	高野宗久	田村初代志	武富美春	寺師虎之助	照井隆三郎
	中田正	羽中田參次	前田稔	山本將雄	屬秀三
	林樹枝	佐藤九郎			
(地 方)	伊知地綱彦	五十嵐眞作	王達	太田哲夫	奥村勝
	夏儒聘	金山直藏	橋内徳治	木津英太郎	黒田重治
	佐藤清見	周鴻恩	津田賢次	徳永儀六	東城源三
	中山太郎	蓮尾誌藏	林鷹一	濱田秀雄	廣岡勝治
	松本進	三浦瀨	岸本朝男	渡邊幸三郎	
編輯員	木村晃男	中村佳教	原雪雄		
編輯囑託	濱豪質	湯淺三二郎	(五十音順)		

滿洲土木研究會々則

- 第1條 本會ハ土木ニ關スル研究、調査ヲナシ以テ滿洲土木事業ニ貢獻セントスルモノナリ
- 第2條 本會ハ滿洲土木研究會ト稱ス
- 第3條 本會ハ本會本部ヲ東京ニ置ク、尙必要ナル地方ニ支部ヲ設クルコトヲ得
- 第4條 本會ハ本會員ハ特別會員、正會員、學生會員ノ三種トシ左ノ通定ム
- 1、特別會員ハ本會ノ趣旨ヲ贊シ事業達成ニ協力援助アル法人又ハ團體
- 2、正會員ハ左ノ資格ヲ有スル者トス
- イ、滿洲ニ於ケル土木事業ニ携ル者
- ロ、其ノ他土木事業ニ關シ學識經驗アル者
- 3、學生會員ハ公立土木關係學校ニ在學スル學生、生徒
- 第5條 會費ハ正會員ハ年額6圓、學生會員ハ年額3圓トス
- 第6條 本會ニ會長一名及理事、幹事、委員各若干名ヲ置ク
- 第7條 理事ハ在會員中ヨリ會員之ヲ選舉シ、會長ハ理事ノ互選ニ依リ之ヲ定ム
- 第8條 幹事ハ理事會ノ決議ニヨリ會長之ヲ囑ス
- 第9條 本會ハ必要ニ應シ各種委員ヲ置クコトヲ得、委員ハ役員會ノ決議ニヨリ會長之ヲ委囑ス
- 第10條 本役員ノ任期ハ一年トス
- 第11條 本會ハ其ノ目的ヲ達成スル爲左記事業ヲ行フ
- 1、機關誌ノ發行
- 2、土木ニ關スル圖書ノ編纂發行
- 3、講演會、講習會、見學會ノ主催並ニ後援
- 4、右ノ外本會ノ目的達成ニ必要ナル事業
- 第12條 會則ノ改正ハ役員會過半数ノ承認ヲ要ス
- 附 本會則ハ康德6年1月1日ヨリ施行ス



(第一) 第2.3號橋脚井筒沈下作業



(第二) 主桁及床桁架設作業



竣功セル本溪大橋